

森づくり通信

No.72

2024年(令和6年) 6月 28日(金)発行/金沢森づくりサポートバンク事務局

〒920-1301 金沢市永安町77番地 (金沢市林業振興協議会内)

TEL:076-229-1699 FAX:076-229-1172



今年の夏も暑くなりそうですが皆様いかがお過ごしでしょうか？以前にも書いたことがあるのですが、異常気象だといっているうちに何年もたったように思います。以前は異常だったが段々とこれが普通になってゆくのでしょうか？

35度以上をさす猛暑日の文言も2007年に正式な気象用語になり、40度を超える酷暑日も正式ではありませんが頻繁に聞くようになるかもしれません。集中豪雨の線状降水帯という気象用語も以前からはあったみたいですが、最近は頻繁に聞くようになりました。

かなりんがInstagramを始めました！イベント案内などをするのでぜひフォローしてみてください☆



KANARIN_KANAZAWASHI

令和6年 金沢森づくりイベント情報(一般参加可能分)

日程	イベント内容 (予定)	場所	問合せ先
7月15日(月・祝)	森のファミリースクール 木道作り、アウトドアクッキング	医王の里キャンプ場	テレビ金沢 076-240-9013
7月27・28(土・日)	夏休み子どもウツディアート 金沢産の杉材で木工作	玉川子ども図書館	金沢市森林再生課 076-220-2217
9月21日(土)	金沢テクノの森づくり 2024 秋 森林整備活動	金沢テクノパーク	金沢市森林再生課 076-220-2217
10月19日(土)	きんしん東原の森づくり 森林整備とレクリエーション	金沢市東原町	きんしん環境財団 076-231-7990

4月27日(土) 金沢テクノの森づくり

金沢市北陽台に立地する金沢テクノパーク連絡会主催で、企業9社の社員・家族、地元市民、一般市民120名が参加し盛りだくさんの森づくり活動とレクリエーションを楽しみました。林内の草刈りは必須の活動として行い、林内に侵入した竹の伐採、玉切り、集積なども行い



周回路の階段を現地のも木を切り倒し利用し修復しました。また現地のコナラにシイタケの植菌を行い、希望者は持ち帰りました。参加人数が多くて、足りないのではと思うタケノコ掘りは全家族に行き渡り大成功でした。





森づくり活動 実施報告



元気な森林を守り育てるため、森づくり活動を行っています。

森林は、私たちの暮らしを守り、様々な恵みを与えてくれます。しかし、手入れ不足や放置されることで森林は荒廃が進み、その働きが充分発揮できず森の恵みや生物の多様性も損なわれます。

大切な森林を守り育てるため、一般市民、企業、地元、NPO法人等の協力を得て森づくり活動を行っています。

<問い合わせ先>金沢森づくりサポートバンク事務局 または 金沢市森林再生課 TEL:076-220-2217

5/11 (土) ダンロップの森づくり



ダンロップタイヤ北陸カンパニーの社員と家族32名が、キゴ山のダンロップの森の整備作業を行いました。



林内の草刈りと見晴台の草刈りを行ってから、カラマツの苗を20本植え、看板の支柱が腐食し付け替え修復を行いました。

5/12 (日) 友情の丘森づくり



金沢市校下婦人会連絡協議会の会員の皆さん19名が、医王の里の友情の丘の森づくり活動を行いました。



年1回の活動を継続し段々と森になり、今回は草刈り、葛切り、折損木や枝払いなど草刈りでない活動も行いました。

5/18 (土) きんしんの森づくり



東原町のきんしんの森に職員・家族、地元市民79名が参加し森づくり活動を行いました。



森内の草刈り、森に入る道の斜め横断水切りの修復、階段の修復、親子参加者はシイタケの植菌とミニプランターを作って楽しみました。

5/19 (日) スポーツとみどり de ハッピーフェスタ



南総合運動公園で金沢市スポーツ事業団主催のスポーツとみどり de ハッピーフェスタが開催され、木工工作を行ってほしいとの依頼を受けマルチスタンドを作りました。親子78名の参加があり木を使うことと地球温暖化防止の関係も話をしました。



5/25 (土) コマツの森づくり



コマツ金沢工場の社員の皆さん60名が参加し、コマツの森づくりが開催されました。



草刈りや平成22年にはじめて植えたマツも大きくなり、間伐作業や枝払い、その後植えたマツも枝払い保育が必要になりました。

6/16 (日) 金沢北の森 森づくり



金沢市と地域住民が森づくり協定を結んでいる北の森は、堅田城址として土師器など多数の出土品が見つかっています。



今回は地元住民の皆さん11名が参加し、頂上の見晴らし台の草刈りや侵入してきた竹の伐採などの整備を行いました。



森づくり出前講座 実施報告



森づくり活動や森林の講座などに「森づくり専門員」を派遣しています。

森林の役割や森づくりの進め方などについて、森づくり専門員が説明するとともに、森の中での体験学習などを行っています。

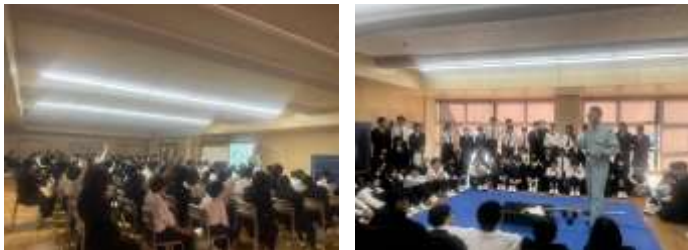
例えば小学校の総合学習の時間に森林環境教育や森林の公益的機能についての話や、森づくり活動の際、現地に出向いて技術指導をするなど、様々なテーマでの出前講座を実施しています。

森づくり出前講座の問合せ・申込みは 金沢市 森林再生課 TEL:076-220-2217 までお願いします

4月15日(月) 長町中学校出前講座

長町中学校1年生123名を対象に森林学習の出前講座を行いました。

長町中学校では市内で唯一東長江町に学校林があり、小将町中学校から校名を変更しましたが、毎年5月の創立記念日に合わせて植栽や森の整備を行っています。その前段として1年生を対象に、森林が地球温暖化を緩和することや災害を防止してくれるなどを話し、その大事な森林が適切に管理、保育がなされていない現状も知ってもらったので次回の学校林作業に活かしてもらいたいと思います。



4月23日(火) 長町中学校植林地森づくり

4月15日の1年生に対する森林学習に続き、今回は1、2年生260名が卯辰山にある学校林に徒歩で集合し、植栽地の草刈りやコナラの植栽を行いました。

学校で出発式を行い現地に集合し、1、2年生に分かれて植栽のやり方の実演説明を行い4人で1本のコナラの苗を植えてもらいました。

1年生は前回の出前講座で説明していたのと、2年生は昨年に引き続き2回目なのでスムーズに植栽作業は終了し、以前に植えた木のメンテナンスも行ってもらいました。



4月26日(金) 内川小学校出前講座

内川小学校では毎年3年生にしいたけ栽培の授業時間を取り、森の働きや利用の方法、里山のことなどを学んでいます。今回は3、4年生10名を対象に森の出前講座を行いました。

前半にクイズを中心に森についての説明をパワーポイントで行ってから植菌場所に移動し、しいたけの説明と植菌の仕方の説明を行い植菌をしてもらいました。

原木の穴あけ体験も希望した児童に手を添えて行いムシロをかけて仮伏せしました。



6月19日(水) 内川小学校出前講座

4月に植菌したしいたけのホダ木の本伏せ作業を行いました。

今回も3、4年生10名を対象にしいたけの話をはじめに行い、仮伏せをしてあったホダ木を運んで竹で作った本伏せのし掛けに立てかけました。

後半はたけのこの産地の内川という事で竹細工に挑戦しました。児童にはノコギリを使って竹を切ってもらい筒状のえんぴつ立てやナタで半割にした竹の器を作り、サインペンで飾り付けをして持ち帰ってもらいました。



刈払機・チェーンソー 講習会のお知らせ

講習の種類	開催日	開催場所	締切日
刈払機取扱作業安全教育	令和6年 8月30日(金)	石川森林文化 ホール	令和6年 8月20日(火)
伐木等業務(チェーンソー) 特別教育	令和6年 9月18~20日 (水)~(金)	石川森林文化 ホール	令和6年 9月6日(金)

刈払機やチェーンソーを安全に正しく使うための講習会が実施されています。

登録会員の方々には受講に対しての支援を行っていますので希望される方はぜひ受講してください。

会場は 石川県森林文化ホール(金沢市東蚊爪 1-23-1)

※お問い合わせ・お申し込みは期日までに金沢森づくりサポートバンク事務局までお願いします。

※必ず金沢森づくりサポートバンクにお申し込みください。(直接申込みは補助対象になりません)

金沢森づくりサポートバンクのホームページをご覧ください！

「金沢森づくりサポートバンク」

<http://kanazawa-moridukuri.com/index.html>

森づくりイベントの案内や会員の皆さんの活動の様子を掲載し、道具の貸し出し申請書や会員登録用紙のダウンロードなどでもできるサイトとなっています。

また、サイト内には年4回発行の「森づくり通信」も閲覧できるようになっており、団体会員の活動紹介もさせて頂いております。ぜひ1度ご覧ください。



編集雑記

「雑感 I」

森づくり活動に関わるようになってから13年目に入り、それぞれのフィールドも歴史を重ね森づくり活動の内容も変化し感慨深く思います。

小将町中学校から引き継いだ長町中学校の学校林もクヌギやコナラが大きくなり、枝払いなどの作業も行っていく作業に変化し植栽する場所も限られて来ました。

きんしん東原の森づくりでは、平成27年(2015年)の全国植樹祭が石川県で開催されるのを機にプレ植樹したクヌギも4メートルほどになり、今回の活動ではシイタケの原木として活用できるまでになりました。

ダンロップの森づくりでは大変なヤブであったカラマツ林も見違えるように整備され、見晴台に新たにカラマツを植える活動も行いました。

医王の里で活動している金沢市校下婦人会連絡協議会主催の友情の丘の森づくりでは、環境が厳しく植えても苗がダメになることを繰り返して来ましたが、ようやく森らしくなり枝払いや折損木、間伐などの手入れに入ることができました。

金沢市森づくり専門員 加藤 八郎

